

◎ 大学院教育「宇宙学」説明会

4月11日〔金〕 14時30分より

場所：総合博物館講演室

宇宙学へようこそ

宇宙に興味はありますか？

京都大学宇宙総合学研究ユニットでは、理学、工学から人文社会科学まで、

宇宙に関係した様々な学問分野を横断、統合した新しい宇宙研究、

「宇宙学」の開拓を進めてきました。

その宇宙ユニットが提供する、新しい大学院教育が始まります。

あなたの専門分野も、きっと宇宙とつながっています。

宇宙学という京大初の新しい試みに参加する意欲ある人を求めています。

「宇宙学」の研究テーマ例：

太陽活動の地球環境や生命への影響 宇宙開発利用に伴う法的、倫理的、社会的問題 先端技術を駆使した新しい宇宙ミッション

人工衛星のデータを使ったフィールドワークや人文考古学 極端宇宙天気現象の防・減災に関する研究 宇宙を舞台にした新しい産業

宇宙科学と芸術 宇宙人と遭遇したらどうしたらよいか？ 宇宙を題材にした教育や科学コミュニケーション活動

宇宙の記録とアーカイブ 宇宙政策とジャーナリズム 宇宙技術の地上産業への応用・還元

宇宙学 ―― すべてがつながるフロンティア

大学院教育「宇宙学」では次のアカデミック・プログラムを実施します。

◎ 研究科横断型科目〔講義〕

「宇宙環境・センシング学」
「宇宙の人文社会科学」の開講

本年度は宇宙環境学・センシング学(前期)と宇宙人文学(後期)を開講します。
宇宙学における横断型研究の先例に触れ、宇宙学の入り口とすることができます。

※登録期間: 4/1~4/25(前期)

詳細は、研究科横断型教育プログラムのWEBページを参照。
シラバス記載の要件を満たした受講生には学修証を発行します。

◎ 文理融合型ビッグデータ解析実習〔修士対象〕

宇宙学にかかわる文理のテーマ／専門,そして人が互いに混じりながら進めることで、ビッグデータ活用の新しい発想を生み出しながら、実践的解析スキルを身に付けます。
現在、実習プロジェクトのテーマとして、衛星によるGPSでフィールドワーク、宇宙天気関係、宇宙開発利用に関するSNS分析などが予定されています。
ビッグデータに関する概説も実施しますので、初めての方でも参加できます。

◎ 宇宙学セミナー

月二回実施の宇宙学セミナーでは、最先端の横断型宇宙学研究をいち早く参加者と共有するとともに、課題を議論します。
本年度は総合博物館で第1月曜・第4金曜日に開催予定。
4月11日には宇宙学の説明会も同時に開催します。
(説明会の時間場所は表面参照)

◎ サマースクール

本年度は9月26日・27日に合宿形式で実施します。
ゲストレクチャーを招いてのセミナー、課題解決に向けたワークショップなどを実施します。
さまざまな発想とアドバイスの溢れる環境で、自らの研究を前進させることができます。

◎ 国際シンポジウム〔隔年〕

国内外から宇宙学分野の研究者、開発者、実務者を招き、世界を視野にいた宇宙学シンポジウムを実施します。
受講生の優れた研究成果の発表も可能で、一気に国際的な宇宙学研究の最前線に踏み出すことができます。

◎ 博士課程実習: 研究プロジェクト〔博士対象 D1-D2〕

宇宙学における専門的研究を各実習プロジェクト。
担当教員とともに進め、研究論文の発表を目指します。
現在、実習プロジェクトのテーマとして、ビッグデータを用いた宇宙天気アルゴリズム、スーパーフレアの放射線被爆、ロケット打ち上げ教育プログラムの開発などが予定されていますが(表面の「研究テーマ例」もご覧ください)、自らの研究テーマを持ち込み、ユニット教員と相談の上、実習プロジェクトにすることも可能です。

◎ 海外派遣

宇宙学プログラムを履修した受講生は、自らの宇宙学における研究関心・計画に基づく自由な海外渡航活動の費用がサポートされます。学会参加だけでなく、海外での自らの関心に基づくセミナーの実施と研究情報収集、共同研究やフィールドワークの実施などにも活用できます。

◎ アドバイザーと履修認定

受講生には宇宙ユニット教員が担当アドバイザーとしてつき、宇宙学のサポートを行います。
また、宇宙学の履修要件を満たした受講生には、履修認定を発行します。

◎ 企業インターン

希望者には、宇宙学に関係する企業やJAXAへのインターンを支援します。

問い合わせ先

大学院教育「宇宙学」プログラムについての問い合わせは下記まで。
随時相談受付中。

大学院教育「宇宙学」

<http://www.ussss.kyoto-u.ac.jp/uchugaku/>

事務局 tel: 075-753-9665 ussss@kwasan.kyoto-u.ac.jp

宇宙学プログラム全体の受講は、本年度は宇宙ユニット参加部局の院生を対象とします。